

## 今週のメニュー

## ■トピックス

◇PVC-NEWS No.118 号発行

塩化ビニル環境対策協議会

## ■随想

◇内窓リフォームを実際にやってみた！

塩ビ工業・環境協会 岩切 繁樹

## ■編集後記

## ■トピックス

◇PVC-NEWS No.118 号発行

塩化ビニル環境対策協議会

塩化ビニル環境対策協議会（JPEC）は、[PVC NEWS No.119 号](#)を発行しました。本誌では【身近で活躍する塩ビ】をテーマとして、身近でありながら塩ビ素材であることがあまり知られていない製品を中心に取材しました。以下、特集、リサイクルの現場から、インフォメーションの順に紹介します。

## 特集①「医療の発展に貢献する SB カワスミ(株)の塩ビ製品」

(SB カワスミ株式会社)

塩ビ（PVC）は、薬品に対する耐性や血液への適合性が評価されて、医療の現場でも多く活躍しています。本稿では、献血や輸血に使われる血液バッグや人工腎臓などの医療分野で事業を展開しているSBカワスミ(株)を訪問し、塩ビが関係した医療機器と殿町メディカル研究所（Medi Sky）についてお話を伺いました。



## 特集②「カーラッピングの技術で街を彩り、世の中を楽しく」

(株式会社ワイエムジーワン)

カーラッピングとは、専用フィルムを車体に貼りつける技法のこと。イベントで目にするラッピングカー、宅配トラック、飛行機の機体デザインなど、可読性の高い鮮やかなカラーリングは、塩ビフィルムが可能にしています。最近では、フィルムを貼り替えるだけで好みのカラーリングやデザインを楽しめると、個人の自動車愛好家の間でも人気になっています。本稿では、(株)ワイエムジーワンを取材し、塩ビ素材の優位性や将来性を伺いました。



### 特集③「水平循環型リサイクルタイルカーペット『ECOS（エコス）』シリーズ」 (住江織物株式会社)

オフィスや病院などで広く使用されているタイルカーペット。カーペットの寸法と形状を安定させるための裏打ち材に塩ビ素材が使用されています。しかし、塩ビ樹脂が繊維層に浸透しているために、長年、マテリアルリサイクルが難しい製品でした。住江織物(株)は、リファインバース(株)(次の記事)と共にタイルカーペットの水平リサイクルを検討し、再生材比率7割の水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®」を開発しました。本稿では、製品開発のコンセプトと環境配慮製品の定着・推進に苦労された点などを紹介します。



#### リサイクルの現場

### 「タイルカーペットの再資源化拠点、リファインバース(株)が支える水平循環型リサイクル」 (リファインバース(株))

使用済みの廃棄タイルカーペットの回収から、塩ビ再生材料「リファインパウダー」の製造まで、タイルカーペットの水平リサイクルを支えているリファインバース(株)。千葉工場とイノベーションセンターの2つの拠点をタイルカーペットのバックング材と繊維層の再資源化を進めています。本稿では千葉工場を取材し、廃棄タイルカーペットを安定的に回収する為の仕組みと各タイルカーペットメーカーとの水平リサイクルに向けた取り組みを伺いました。



#### インフォメーション①

### 「ターポリン素材の特徴を活かした、暮らしを支える製品づくり」

(株)ナショナルマリンプラスチック

(株)ナショナルマリンプラスチックが製作した「縁結び匁(えんむすびます)」は、防水仕様の塩ビ製ターポリン生地を紐で束ね、バケツの形状に早変わりさせる商品。平面から立体に立ち上がるので、浸水した場所など水深が浅い場所でも水を汲み取れます。PVC Award 2021を受賞し、水害時など多くの場面での活躍が期待されています。本稿では、「縁結び匁」をはじめとした身近で便利な製品開発について取材しました。



## インフォメーション②

### 「毎日の生活で使用する身近な塩ビ製品～YKK(株)のレールファスナー～」

(YKK 株式会社)

小物の整理整頓に使われるクリアポーチの開閉部、レールファスナーは塩ビでできています。誰でも一度は触れたことがある身近な製品ですが、実は非常に細かく、複雑な構造の繊細な製品です。本稿では、レールファスナー「ジョイロン®」の特徴を中心に、あまり知られていないYKK(株)の塩ビファスニング製品を紹介します。



また、広報だよりでは「PVC Award 2023」（募集期間：7/1~9/30、大賞賞金 100 万円）を紹介しました。

PVC NEWS No.119 号では『身近で活躍する塩ビ』をテーマに、家庭や学校、病院、オフィス、街中でよく見かけるのにその素材が意外と知られていない塩ビ製品を特集しました。どの取材先でも耐久性やリサイクル性、血液との適合性など、塩ビ素材ならではの特性を活かした『ものづくり』を通して、社会に貢献されている事に感銘を受けました。今後、このテーマはシリーズ化し、塩ビ製品や企業の紹介に留まらず、できる限り塩ビ製品の【製造⇒販売⇒回収⇒リサイクル】の流れを意識し、循環型社会に向けて“我々はどうすればよいのか？”を訴求していきたいと思っております（編集後記より）。

私たちの生活を支えている塩ビが環境・社会に貢献している情報を引き続きお届けしたいと思います。PVC NEWS のご講読（無料）を希望される方は、下記メールアドレスまで、送付先・電話番号・希望部数をご連絡下さい。よろしく申し上げます。

[info@vec.gr.jp](mailto:info@vec.gr.jp)

## ■ 随想

### ◇内窓リフォームを実際にやってみた！

塩ビ工業・環境協会 岩切 繁樹

VECでこれだけ樹脂サッシの断熱効果をアピールしているのに旧来のアルミサッシのままの我が家。築 20 年ですが、ハウスメーカー製の建売住宅でそこそこメンテナンスしているせいか、それほど古くも感じない。アルミサッシだけれども 2 重ガラスだから断熱もいいんじゃないの？的な楽観で、VEC の樹脂サッシアピールには目をつぶってきた次第。

以前、[お風呂に手製の内窓（PVC 枠製）を設置した話](#)は書いたけれど、居間の掃き出し窓となると、手製というわけにもいかない。意匠性も大事だし、出てゆくものも決して小さくない。

そんなこんなで決断を先延ばししていたら「[先進的窓リノベ事業](#)」なるものが始まっ



ていた！総予算は1,000億円！補助額は、内窓の場合、その性能・大きさにより変わるものの、最高性能でサイズ2.8㎡以上なら124,000円！！内窓って定価があつてないようなもので、いつが買い時かよくわからなかったけど、この補助金額なら「今でしょ！」って感じ。

ちょうどホームセンターのチラシが入ってきて、「3窓以上なら工事費無料」とな！これなら絶対損することはないだろうと、同居人（＝大蔵大臣）を説得し早速、ホームセンターへ乗り込むことに。あまりに先走ってしまって、申し込む気満々だったのに印鑑も持たずで仮申し込みしたのが3月下旬。翌週印鑑持参でメーカーの見積も待たずにホームセンターの概算だけで正式申し込み。ホームセンターの担当者にも、「これだけ補助額が大きいと、すでに設置した人には申し訳ないですよ。」などと殺し文句もささやかれました。

やはり機を見て敏なる人は少なくないようで、工事業者の方が窓の実測に来たのは2週間後。かなり忙しいらしい。正式見積がさらに1週間後に出て、即正式発注！驚いたことに、内窓が出来上がるのはほぼ2か月先とのこと！メーカーはフル稼働なんだろうな～。ここで、自分の番になって補助金が底をつかないか心配になります。

この時点（4月下旬）で、この事業の[ウェブサイト](#)を見ると、なんと補助金の予算に対する申請割合が示されている。その数値13%！これなら絶対大丈夫ですよ。（と独り言。）あとは6月下旬の設置まで寝て待つだけです。Zzzzz。

時は流れて、内窓施工日。我が家のリビングダイニングは掃き出し窓2窓に出窓が2窓。ついでに、飾り窓の網戸の交換も3窓施工してもらいます。午前9時から作業に入ってもらって休憩をはさんでお昼ちょっと過ぎまでかかりました。二人作業だけれどお一人は見習い的な感じでした。それでも正味3時間程度で作業は完ぺきに完了しましたので内窓施工は短時間で完了するというイメージどおりでした。



わかりにくいですが、「施工前」と「施工後」の写真です

窓の採寸は事前に済ませているので、工場で作られた窓、レールを組み立てて設置するだけなのですが、それでも設置部分の水平・垂直を見たり、下地処理したりと丁寧に作業していただけました。確かに樹脂製窓といっても、決して軽いわけではないので、設置がいい加減だと後から建付けが悪いことになっても困りそうです。

肝心な内窓の効果ですが、あいにくと設置が梅雨の真ただ中となったので断熱効果はよくわかりません。しかしながら買い替えを検討しているエアコン（10年選手）の効きがいいような気がします。エアコンの「エコ運転」モードでもつま先までしっかりと冷えてくる感じ。（外気温33度、日中でカーテンを閉めた状態）ワンシーズン経って、はっきりと効果が実感出来たら次は寝室にも施工したいと思っています。

内窓施工が完了した週の週末、施工業者にいただいた内窓の性能証明書（最高性能品にしました！）を持参しホームセンターへ残金の支払いへ。補助金の手続きなどはすべてホームセンターが行ってくれるとのことで、補助金控除後の残金の支払いだけとなりました！ホームセンターの窓口ではこの時点（6月末）では既に「先進的窓リノベ事業」の広告は取り外されていました。当日ネットで調べてみたらこの事業の申請額の割合はまだ38%となっていました、そのホームセンターでは5月上旬には「先進的窓リノベ事業」の受付を終了したとのことでした。



内窓は窓の「額縁」内に収まり、出っ張ることはありませんでした！

いくら国から補助金が出るとはいえ、元をとれるかといえはなはだ疑問ですが、世界のカーボンニュートラル目標に向けて何かしら貢献している感は十分得られます。「小さなことからコツコツと」ですからね。

## ■ 編集後記

PVC(塩ビ素材)の特長を活かした製品のコンテスト PVC Award 2023  
～大賞 100万円！2023年7月1日より募集開始～

PVC Award 実行委員会では、「生活を豊かにする PVC 製品」をテーマに、PVC（塩ビ素材）の特長を活かした魅力ある製品を公募し表彰するコンテスト『PVC Award 2023』を開催。2023年7月1日(土)より作品の募集を開始しました。

PVCは、省資源で加工性、印刷性、耐久性、難燃性、耐腐食性、リサイクル性などに優れたプラスチック素材です。このPVCの特長を活かして、製品に機能を付与することで、私たちの生活の利便性向上やリサイクル、医療・福祉、安全、防災など社会に貢献している製品を募集します。

応募していただいた作品の中から選考により、大賞（副賞100万円）、優秀賞（副賞10万円）、特別賞（副賞5万円）、入賞（副賞2万円）を決定します。また、入選作品を中心とした応募作品の展示会を東京と名古屋で開催します。奮ってのご参加をお願いします。

募集要項、応募方法、スケジュール等の詳細は公式ホームページ( <http://www.pvc-award.com> )でご確認ください。

(PVC Award 実行委員会)

## ■ 関連リンク

- [メールマガジンバックナンバー](#)
- [メールマガジン登録](#)

●[メールマガジン解除](#)

※本メールマガジン上の文書・画像等の無断使用・転載を禁止します。

---

---



■東京都中央区新川 1-4-1

■TEL 03-3297-5601    ■FAX 03-3297-5783

■URL <https://www.vec.gr.jp>    ■E-MAIL [info@vec.gr.jp](mailto:info@vec.gr.jp)

---

---